

研修名	専門課程 ITリテラシー 《新規》 【オンライン】					
目的・重点事項	<p>Pythonを用いるデータ分析を通じた実践型研修により、DX推進にあたっての基礎的スキルを身に付けることを目的とする。</p> <p>急速に発展するデジタル技術に対し、国土交通省総合職技術系新規採用者のリテラシーを向上させるとともに、施策立案や実務改善に繋げることのできる人材を育成することを目的とする。</p> <p>以下の点を重点項目とする。</p> <p>① データ活用や機械学習に理解を深め、実業務へ応用するイメージを持つ</p> <p>① 国土交通行政におけるITの重要性について理解する</p> <p>② ICT業者への委託事項を見極め、技術的に適切な発注・管理ができるようになる</p> <p>② データ活用や機械学習の理解を深め、実業務へ応用するイメージを持つ</p>					
対象者	国土交通省の技術系（土木、電通、建設機械、砂防、造園等）の職員で、国家公務員採用総合職試験に合格し、令和5年度に国土交通省に採用された者					
定員(人)	国土交通省	内閣府沖縄総合事務局	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計
	70					70
研修期間	21.0 22.0時間 3日間			令和5年 第3四半期(予定) 令和5年10月26日(木)、11月20日(月) 令和6年 1月23日(火)		
カリキュラム内容(予定時間)	<p>1. 講義及びプログラム基礎・応用（12.0）</p> <p>① 産官学の有識者からの講話</p> <p>② Pythonプログラミング基礎</p> <p>③ Pythonプログラミング応用</p> <p>2. 課題研究（9.0）</p> <p>国土交通行政における課題を解決するため、特定のテーマを与え、データ分析により要因・解決策を検討し、発表するグループワークを実施する。</p> <p>（これまでの類似研修では、「レンタル自転車の利用予測」や「道路のひび割れ点検効率化」といったテーマでグループワークを実施。次年度のテーマは検討中 今年度のテーマは「都市計画に関する分析・見える化」を予定)</p> <p>3. その他（1.0）</p> <p>入校式、修了式、オリエンテーション</p> <p style="text-align: right;">計 21.0 22.0</p>					
前年度からの主な変更点						
担当	建設部 建設企画科 (TEL:042-321-0645)					
備考	オンラインの各日程は調整中(課題演習に取り組む時間を考慮し、隔日数週間程度の期間を空ける予定) テキスト代(予定) 未定 15,000円					